



振興会だより  
**よしだ**

2019年(令和元年)  
10月22日発行  
第46号  
吉田地区振興会

令和元年度の吉田地区敬老会を九月八日(日)午前十時から市民文化センターにおいて二百四十七名の多くの方々に出席いただき開催しました。

式典としては主催者としての今田会長の挨拶に始まり、浜田市長をはじめ九名の来賓にご来席いただきとともに祝辞・挨拶をいただきました。

参加者の最高齢者である一丁目の村田利次さんが代表として花束・記念品を受け取られ、敬老者一年生の太郎丸の有間恒雄さんがお礼の挨拶をされて式典を終了しました。

吉田小学校四年生の「吉小ソーラン」を皮切りに元気で楽しいアトラクションが続き、最後は「郡山子ども神楽団」の「土蜘蛛」で幕となりましたが、最後まで舞台上に目が釘付けになる素敵な演舞が続きました。出演者の皆様・敬老会を支えてくだ

さった方々ありがとうございました。

心温まる楽しい敬老会でした！

私は平成三十年から敬老会に参加させてもらっていますが、令和元年の今年は家内と共に参加させてもらいました。

アトラクションでは敬老会に出席されている高齢者の皆さんが、日頃から楽しみの為や健康の為に練習され、楽しそうに上手に披露されている事を微笑ましく思いながら見せてもらいました。

私事ですが、今年「喜寿」を迎えましたので記念にと思いカラオケに出て、家内は踊りにと夫婦でアトラクションに出して貰い良い記念になりました。保育所や小学校の児童の皆さんの



コーラスやダンス、特に最後の「郡山子ども神楽団」の熱の入っ



た素晴らしい神楽を見せて貰い感激し楽しい一時を過ごすことができました。

敬老会に出席された皆さんも笑顔で楽しまれながらおいしなお弁当に舌鼓を打たれておられました。

今後多くの皆さんが参加される敬老会になることを祈念し、実行委員のみなさんやスタッフの皆さん、各地区の役員さんの苦勞に感謝しながら家路につきました。(太郎丸 今重 徹)

今年の歴史探訪

雪舟庭園と津和野史跡巡り

六月二日、雪舟四大庭園の一つがある益田市の医光寺と毛利家の重臣として活躍した吉見氏が十四代三百十九年間治め山陰の小京都ともいわれている津和野町の史跡を中心に見学しました。今年は、三年ぶりに八十名越えの八十四名の参加で大型バス二台に分乗し吉田を出発しました。

行程は医光寺への参詣と雪舟庭園を見学し、雪舟がなくなつたときに茶毘に付されたという雪舟灰塚に手を合わせました。津和野町に入り、島根県の神社では出雲大社に次ぐ参拝者を誇り、千四百本の朱塗りの鳥居が立ち並ぶ太鼓谷稻成神社に参拝、朱色の社殿も色鮮やかで立派なものでした。

町の中心部にある殿町通りは、城下町時代の古いたたずまいを残す大変魅力的な場所。堀割には色とりどりの鯉が泳ぎ花菖蒲も咲いて本当にきれいな所です。



た。

昼食後、森鷗外旧宅と記念館をそれぞれ見学し今回の予定を終了しました。

当日の天候は心配した雨もなく、薄曇りで比較的しのぎやすく探訪には恵まれた一日となりました。(文化教育部)

参加された皆様の感想です!

○楽しかったです。太鼓谷稻荷へのコースの工夫として、時間があれば、下から歩く人、バスで登る人があればよかつ

たと思います。(男性)

○お店の人の案内が良かったです。(女性)

○天候に恵まれ、花菖蒲も咲いていて津和野らしい風情を感じられ久しぶりの出会いもあり楽しかったです。資料・ビデオもよかったです。(女性)

○毛利との永劫のつながりをおためて感じた歴史探訪でした。津和野に行かせてもらってよかったです。(女性)

○城山を望む広い通り・家老の屋敷跡の門は石垣と共に残っていた。津和野の大きな財産



だと思いました。

○津和野へは二回行きましたが、いろいろと見せてもらって楽しくて良かった。

○久しぶりに大きな鯉が見れて良かったです。

○太鼓谷稻荷神社での時間ももう少し欲しかったです。

○旅行に行くバスの中で一本木さん(文化教育部員)が歴史について説明してくださって良くわかり、楽しい旅行をさせてもらいました。

国司の西井勝子さんから素敵な活動報告をいただきました。

### サロン「バンビ」の紹介

サロン「バンビ」は、平成二十六年に立ち上げ、今年の七月で七年を迎えました。原則第一・第三木曜日午後一時から四時までの集まりです。

一年前から若いお母さん二人が赤ちゃん（一歳）と一緒に参



加されました。三時ごろ 小学校・保育所帰りのお兄ちゃん・お姉ちゃんも合流。子供たちの元気な声に刺激を受けた我々年配の者も大いに若返り活気あふれています。

皆で歌を唄ったり、軽い体操ゲーム、小物造りと時に応じて楽しんでいきます。

ある時は、故郷が岐阜の方の「朴葉寿司がおいしかったね」との懐かしそうな一言で、みなで「朴葉寿司」作り。

「他の集まりで梅ヶ枝ふう餅作ったけど、美味しかったん

よー」の一言で、豆腐入りの梅ヶ枝ふう餅を作り。

「ぬりこ」を知らない若い人にと、餅つき機を持ち込んで餅を搗き、あんこ・きな粉・ゴマ醤油で「ぬりこ」作り皆でわいわいがやがや お喋りしながら作るのは本当に楽しく、それを皆で美味しく食べるのは至福のひとつです。

上は九十一歳から下は一歳児まで 笑い声が絶えない集いです。

おしゃべりと食べる事が大好きなサロンです！



### マリーゴールドの植栽

六月四日（火）環境福祉部員八名と吉田高校アグリビジネス科の生徒六名・先生二名でマリーゴールドの植栽をJA本所前の花壇で実施しました。

部員は九時に集合し、花壇の整備・清掃をし、花壇の一つに植え付けました。十一時頃生徒さんたちが参加されましたので、挨拶の後、残り二つの花壇の植栽を始めました。部員たちと生徒さんたちが会話しながら作業するよう心がけて植え付けを終りました。



## 三矢大学の 防災体験学習に参加して

今田 基良

六月二十八日(金)に、岩国市防災学習館での防災体験学習に約九十人の大学生の一員として参加した。

学習館は、地震・洪水・高潮・火災・土砂災害など様々な災害の模擬体験を通して防災に対する知識と行動力を身につけられる施設だ。昨年度は、私たち吉田地区振興会もまちづくり研修として広島市安佐北区倉掛に有る広島市総合防災センターで体験学習を受けたが、何回受講しても貴重な体験である。

いつ・どこで・どんな災害が発生するか分からない昨今、私たちの住んでいる地域の避難場所や危険個所などをハザードマップで確認しておくことや非常持出品の整理、そして『命を守る行動』とはどんな行動なのかなど知っておく必要がある。その『命を守る行動』の一部を

岩国で体験した。

- ① 煙の吹き出ししている迷路のよ  
うな部屋の中からの避難体験
- ② 震度二から震度七までの強さ  
で部屋が揺れる地震体験
- ③ 消火器による消火体験
- ④ いろいろな災害の恐ろしさを  
立体映像で観るなど四つの体  
験をした。

どの体験も「もしもの時の備え」だが、参加者の体験、かりを見ていて、せめて身近に有る消火器の使い方は身につけておきたいものだ。つくづく感じた。貴重な体験の機会をつくって頂き有難うございました。



『ピン・ポン・パン』の手順による  
消火器での消火訓練

## 今後の行事予定

- |                    |        |
|--------------------|--------|
| ○グラウンドゴルフ・チャンピオン大会 | 11月17日 |
| ○ボランティアロードの整備      | 11月初め  |
| ○友愛訪問              | 12月7日  |
| ○まちづくりリーダー研修       | 12月8日  |
| ○書初め大会             | 1月5日   |
| ○自治懇談会             | 2月     |
| ○市民フォーラム           | 2月     |

## 編集後記

今号から編集を今田さんから引き継ぎました。

なにぶん不慣れのため、編集に手間どりました。紙面構成・活字の選択・写真の取り扱いなど行き届かないところが多々あると思います。少しずつではあります。少しずつではありますが、上手なっていますのでより強く思っています。

しくお願いします。

さて、当初予定しておりました「一心祭り」が中止になりましたので、記事が少し足りず苦しんでいましたが、西井さんから「サロン ッパンビ」の紹介をいただき大いに助かりました。

皆様の近くの情報・紹介したい出来事などの投稿をお待ちしています。

敬老会も皆様のご協力により盛況のうちに終了しました。今号に寄稿していただいた今重さんのように、敬老会の招待者としてだけではなく、喜寿の記念にとして出演者としても参加すると言つ積極的な姿勢にビックリし感心してしまいました。ありがとうございました。

小川 芳史

\*投稿したい情報は地区の行政区員さんに連絡いただければ助かります。